

うらわ宿文芸

川柳
「みぞゆう」に劣らぬ歯舞読めぬ大臣
大臣のお名前「しま…何だっけ」
言い訳の二言目には「しつかりと」
(東口・さぶ老)

担当の 土地が読めない ダメ大臣
核を持ち 核を持つなど 言う不思議
アベ政治 財界太り 民やせる
(岸町・だん吉)

うらわだいい
菓子折りに現金
甘利屋、お主も悪よのう
—— 時代劇ファン

不倫で議員辞職
自民党の 腐ったミカンの方程式です
—— 金八先生

狂歌
飲み食いで 手なづけ次は 放送法
電波止めると 齧す内閣
(東口・さぶ老)

積極的平和主義
いいえ、積極的「戦争主義」です
—— 国民

安部首相どの
(岸町・佐久間純)

俳句
春の雪樹々の形に降りにけり
特攻を送りし祖母や春寒し
啓蟄やこの世のことを語りをり
いくさなきこの世を願ひて梅一輪
掌の皺をときに見つめて冬日向
(七丁目風太)



春のつどい

3月12日(土) 14時カルタスホール
伊藤岳参議院選挙候補の決意表明
梅村さえこ衆議院議員の応援演説
N郎さんの応援歌
藤田ゆい&信路さんのフルートとピアノ

シンポジウム

3月26日(土) 13時半 カルタスホール
「安保法制の廃止と立憲主義、民主主義の回復を求めて」

後援会 駅頭宣伝 7時~8時

- 11日(金) 北浦和駅東口
 - 16日(水) 浦和駅西口
 - 18日(金) 北浦和駅東口
 - 25日(金) 北浦和駅東口
- 浦和区の会 署名・宣伝活動 16時~17時
- 19日(土) 浦和駅東口

耳より情報

領家囲碁教室

とき：3月22日(火) 13時~18時
ところ：パレット
参加者：経験者も初めての方も楽しめます
参加費：1000円
(茶菓あり)
頭脳の活性化を図り、
ボケ防止に最高のゲーム
/おしゃべりをしながら
囲碁を楽しめる/囲碁を
楽しむために平和を求め
る/毎月1回開催



編集後記

大相撲初場所において日本出身力士の大関琴奨菊が優勝した。まさに快挙だ。10年も日本出身の力士は賜杯から遠ざかっていた。スポーツでも大相撲は特別である。江戸時代に藩のお抱えの力士がいた。『おらの郷土のお相撲さん』の感が強く、応援も物凄い。待ちに待った優勝に千秋楽は日本中が沸きに沸いた。メディアがあまりに日本出身と強調しすぎだと批判された。国際化時代にナシヨナリズムは如何かとの批判もあった。これほど気分爽快な話題はない。今年の10大ニュースだ。翻ってここ10数年はモンゴルをはじめ海外出身者が大相撲を支えてきた。ナアナア気分を払拭してガチンコ勝負に徹し、相撲の醍醐味をファンに観戦提供して呉れたのは外国出身ではなかったか。その証として八百長事件を克服して満員御礼が続いている。白鳳自らが審判をする子供相撲大会は外国、日本全国から一千人もの子供達によるトーナメント戦で、白鳳杯と言われる。子供たちに好かれるスポーツを目指して、相撲界に大きな貢献をしている。これは好角家、大多数のファンが認めるところ。この遅咲き優勝の琴奨菊は5度のカド番を乗り切った。引き続き琴奨菊には大阪場所好成績を残し、18年ぶりの日本出身の横綱を実現して欲しいものだ。加えて、おらの郷土の大関・稀勢の里の活躍に声援を送り、優勝を願っている。(幹)

日本共産党

うらわ宿

日本共産党浦和区後援会ニュース
2016年3月号 57
浦和区北浦和3-14-16
TEL/FAX 048-833-4515
***** (部内資料) *****

待ちに待った5野党共闘

「3.6オール埼玉総行動」集会は、1万1000人の参加者で鐘塚公園内は人、人で埋め尽くされました。「安保関連法廃止！」のステージ看板の前で次々とあいさつ、リレートーク、ゲストスピーチと話があり、待ちに待った「5野党共闘」への期待、連合埼玉と埼玉連の労働界の画期的な共闘、



固く手を取り合う、民主・小宮山、共産・穀田、小出実行委員長、社民・福島、生活・松崎、共産・梅村各氏(左)3.6集会にカツポーズで参加の奥田智子比例代表候補と伊藤岳埼玉選挙区候補(下)

5野党共闘で“アベ政治許さない” 9条壊すな・戦争させない!

「アベ政治を許さない」の思いの安倍政権打倒をと熱くスピーチが続きました。民主、共産、社民、生活、の4党代表が登壇し(維新はメッセージ参加)、共に「5野党共闘」で選挙を共に戦うとアピールした時、本当に新しい画期的な政治局面が開かれたと実感しました。

2月19日の5野党党首会談で、5野党共同の4つの取り組み方針が確認され、展開されてきました。この合意事項が、より一層幅広く国民・市民の闘いと連帯して7月の参議院選挙に向け、ワクワクする状況が作り出されてきました。

安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を共通の目標とする。

安倍政権の打倒をめざす。国政選挙で現与党およびその補完勢力を少数に追い込む。国会における対応や国政選挙などあらゆる場面でできる限りの協力を行う。

熊本、宮城、山形で野党統一候補

野党が結束してたたかい、自公とその補完勢力を少数に追い込むことが参院選の目標です。32の1人区のうち現在、熊本、宮城、山形の3県で無所属の野党統一候補が決まりました。野党統一候補擁立の可能性を合意に基づいて追求していると実感できますが、今後、もっとスピーディーに数多くの野党統一候補の擁立に向けて合意を実現させ、与野党勢力の逆転を可能にする条件を作りだして欲しいものです。

埼玉選挙区は、伊藤岳候補!

13の複数定数の選挙区では、そのすべてで日本共産党公認候補の必勝が目標です。わが埼玉では、伊藤岳候補を何としてでも当選させましょう。無党派や今まで選挙に行かなかった人、新たに選挙権を持つ18歳~20歳の有権者層

に「戦争法の危険性」や「立憲主義、民主主義の大切さ」を訴えて支持を広げましょう。

2000万人署名を急いで! 浦和区は2860筆

市民・国民が「野党は共闘を」と呼びかけ、5野党がそれに応えてくれました。私たちは、5野党共闘を見守りサポートする義務があります。そのための必要不可欠なことが「戦争法廃止を求める全国2000万署名」を5月3日までに達成させることです。今、各地域やオール浦和区の会などで継続して署名活動が行われ、現在までの到達は、2860筆(3/6現在)となっています。浦和区の目標は2万筆ですからまだ1割強の達成です。「3.6オール埼玉総行動アピール」にあるように、2000万人署名に全力をあげて取り組むことが早急に大事な活動です。

伊藤岳 勝手連代表 矢野敏夫さん に聞く



編集部では、先月2月号にひきつづき、G9サポーターズ+NoWar（伊藤岳勝手連）代表の矢野敏夫さんにインタビューをお願いしました。2月14日にはG9サポート・スーション（伊藤岳勝手連事務所）もオープンし、伊藤岳候補、本田宏勝手連名誉会長も参加され盛大に事務所開きを行われたばかりです。お話を聞いていると私達共産党後援会と共通する点が多く、今後の参議院選の選挙活動を行っていく上で学ぶことの多い事を感じました。皆さんもぜひ勝手連事務所に顔を出して交流をしていただきたいと思います。

私たちは無党派の人、選挙に行かなかった人に訴えたい！！

——いつ頃から社会活動をされたのでしょうか？

3.11大震災をきっかけに何かしなければと思い原発の活動を始めました。以前から広瀬隆さんの本を読んで関心は持っていましたが、その通りになってしまいました。そういう人は多いと思います。

——勝手連では山本太郎さんの応援のあと、宇都宮健児さんの応援もやられたと聞きましたが、矢野さんが勝手連になるときはどういう思いからなのですか？

いい候補者なのに力が足りないと思うとじっとしてられないのです。（笑）

——まさに岳さんの今がそうなのですね。埼玉の参院選の状況をどう見えますか？

率直に言って、このままでは埼

玉県での与野党の逆転は難しいと思います。野党共闘は必須です。埼玉でどういう協力ができるかが大事な点です。もし野党間で何もできないのであれば、岳さんの票を無理やりに伸ばして当選させるしか方法はありません。

——勝手連としてはどういうところに目標をおいているのですか？

自公の落選運動を行いたい。そして民主党や社民党に選挙協力を働きかけることです。ただ、各政党にはそれぞれ事情もあるでしょうから、それをあてにはしていません。前回、岳さんは35万票でした。あと25万をどこから獲得してくるかを考えています。そのために無党派の人やいまままで政治に感心がなく選挙に行ったことが無い人に訴えていきたいと思っています。私達の独自のやり方で働きかけをしていきます。そのため私たちのスタッフには共産党の方を殆ど入れていません。

——私たちには耳が痛いことですが、あえて政党色を出したくないということですね。勝手連の皆さんには若い方が多いようですが、どうやって広げているのですか？

宣伝活動、集会やデモでのアピール、そしてネットですね。こんど高校生中心のティーンズSOULのデモにもいきます。デモに行っても若い人達と話します。

岳さんブランドを早く浸透させることが必要です！！

——共産党もこの間「国民連合政

府」の提案や、「戦争法廃止200万人署名」、選挙協力にむけて5野党合意を行うなど積極的に運動を進めていると思っておりますが、どう感じになってますか？

はい。それ自身は大切で大変なことだと思っています。よくわかります。それができるというのは、共産党の力だと思います。でもなんだろうなあ、いつもどうして勝てないのかなあ、と思うのです。あと何かがたりないんですね。あえて言うと、市民の側から、岳さんへ、岳さんへと支持が流れるしくみづくりでしょうか。

——共産党の弱いところ、気になっているところはどんなことでしょうか。率直にお願いします。

魅力的に見せる演出が弱いと思いますね。前回東京で吉良さんが当選した時、キラキラサポーターズが活躍しました。吉良さんパスが出たりしました。これは凄いな、と思いましたね。そういう魅力の出し方です。

これから色々なことが起きると思います。岳さんと似たようなことを言う“にせ岳さん”が出ることも考えられます。また見た目の良い女性候補が出たり。そうなる前に、どんな状況になっても、ゆるがないしっかりとした「岳さんブランド」を作って浸透させておくことが必要だと思っています。

共産党後援会の方には横のつながりを期待します！！

——最後に私たち共産党後援会への要望やご意見をお願いします。

私たちの活動は、共産党や後援会の皆さんの揺るがない活動があつてこそ発揮されるのだと思っています。全県に皆さんの活動拠点があることも知っています。ただ、横のつながりがあまりいいようには思えません。私たちの活動は点の活動とネットの世界ですので、実際、横のつながりが欲しいのです。皆さんの組織力を生かして、

私たちの活動も横に広げていっていただければと期待しています。

あとは、政策を分かりやすく話していただくことですね。政権交代した時に、共産党は政権党になれるのか。国の防衛をどう考えているのか。わかりやすく訴えて欲しい。アベ首相は嫌いという人は多いけれども国防は必要だと真面目に考えている人がやむなく自民党に入れてしまっている。こういう人にも支持を広げられるかが鍵



だと思います。
——本日は私たちの発想ではなかなか出てこないことをたくさんお聞きできて大変参考になりました。今後ともいろいろなところで連携していきたいと思っています。

地域だより

木崎後援会では、昨年の12月に、安保法制（戦争法）廃止の署名用紙を1月に回収に伺う旨の手紙を添えて、後援会二コースと一緒に全後援会二コース読者（160軒）に届けました。1月から2月初めまで8回の行動で、ほぼ全二コース読者を訪問し、103筆の署名を集めることができました。前もって家族や知人の署名を集めて待つていくのではなく、年配の方々が「戦争は2度とあつてはなら

ありがとうございました。
尚、伊藤岳勝手連の活動は、ネットで「伊藤岳勝手連」で検索していただければ、facebook、やtwitterでご覧いただけます。あなたも是非フォローして下さい。

戦争法廃止、参議院選勝利へ奮闘中

木崎後援会では、昨年の12月に、安保法制（戦争法）廃止の署名用紙を1月に回収に伺う旨の手紙を添えて、後援会二コースと一緒に全後援会二コース読者（160軒）に届けました。1月から2月初めまで8回の行動で、ほぼ全二コース読者を訪問し、103筆の署名を集めることができました。前もって家族や知人の署名を集めて待つていくのではなく、年配の方々が「戦争は2度とあつてはなら



被災地と埼玉をつなぐ会”はこの5年、宮城県の気仙沼市、岩手県の陸前高田市、福島などへの支援をしてきました。会（川口市に拠点を置いています）は元教員の人たちが中心になり支援の回数50回を超えました。キャンペーンカー、ワゴン車など車3台に布団、衣類、電化製品、日用品、食器、本などを積み込み被災地で青空バザーをします。心身ともに病んでる人たちがたくさんいらつしやるので看護士さんがいればと誘いがあり、私は4年前から「つなぐ会」のメンバーとして被災地に

東日本大震災から5年が経ちます

館村や浪江町、楢葉町、南相馬小高地区の人たちの住む仮設住宅を訪問しています。

飯館村で牧場経営をしていた30代の若者は、すべて失いました。仮設住宅の壁に子供の名前を貼り出していました。「涙出て・・・」と声を詰まらせました。4畳半2間でベットやポータブルトイレを置き、足の踏み場のない部屋で80代の寝たきりの母親を介護している男性は「仕事もない、

眠れない日が続いておかしくなりそう」と私の手を握って話し続ける。小高地区の70代のご夫婦は、「夫が胃癌で手術したばかり、妻は甲状腺癌になり宮城県の県立がんセンターに月3、4回通院、貸し切りタクシーを使う。1回3万円、息子は原発労働者で体が心配。医療費は無料だけどタクシー代はかかる」。そう話してくれたご夫婦に会いに2年ぶりに訪問したところ、

「被災地と埼玉をつなぐ会”はこの5年、宮城県の気仙沼市、岩手県の陸前高田市、福島などへの支援をしてきました。会（川口市に拠点を置いています）は元教員の人たちが中心になり支援の回数50回を超えました。キャンペーンカー、ワゴン車など車3台に布団、衣類、電化製品、日用品、食器、本などを積み込み被災地で青空バザーをします。心身ともに病んでる人たちがたくさんいらつしやるので看護士さんがいればと誘いがあり、私は4年前から「つなぐ会」のメンバーとして被災地に

この4年間、多くの人たちと知り合いになり、まるで親戚のようで、電話やハガキ、手紙のやり取り、必要品を送ったりとつながりを大切にしてきました。311を忘れず被災者の人たちの声を多くの人に知ってもらいたい。被災地復興を原発ゼロへの運動をこれからも進めていきたいと思えます。（瀬ヶ崎・鳥海美好）